

大雨対策

大雨や台風から身を守るために

今年も6月上旬に梅雨を迎えました。梅雨から秋にかけて、大雨や台風など、雨による被害が起こりやすい時期です。近年の傾向をみると、局地的な大雨が増えており、今年も大雨による被害が各地で想定されます。今月は、大雨などが引き起こす「水害」を最小限に食い止めるための対策を紹介します。

☎ 安心安全室 286-3243



自主防災会、消防団員、町職員、消防職員が参加し、水災害時の対応訓練を実施しました。(5月29日、空城山公園グラウンド)

豪雨が近づいたら、
早目の行動を！

雨に関する情報を集める

テレビ、ラジオ、携帯電話、インターネットなどから気象情報や避難勧告など、必要な情報を収集しましょう。広島県の防災・災害時のポータルサイト「広島県防災Web」も便利です。

▼気象警報などの防災気象情報は、危険性の高まりに応じて発表されます。

【注意報】災害が起こる恐れがある場合（大雨注意報、洪水注意報など）

【警報】重大な災害が起こる恐れがある場合（大雨警報、洪水警報など）

【情報】注意報、警報を補完する必要がある場合（土砂災害警戒情報、台風情報など）

町からの避難に関する情報を聞いてください

- 町からの避難情報は、
- 防災行政無線放送
- 消防車、パトロール車
- 府中町防災・安全安心

情報をキャッチし、

情報メールサービス

・町ホームページ

でお知らせします。

▼避難情報などは危険度に応じて発表します。

【避難準備情報】避難準備の呼びかけや避難に時間を要する人への避難の呼びかけ

いつでも避難できる服に着替え、非常持ち出し袋の確認を。

【避難勧告】避難を拘束するものではありませんが、避難を促すもの

避難先は状況に応じて避難所や安全な場所へ避難を開始してください。（★）

【避難指示】勧告よりも拘束力が強く、避難を指示するもの

極めて危険な状況となっているため、避難場所などへたてに避難してください。（★）

★夜間や豪雨で避難することが危険な場合、また、危険が差し迫り遠くへ避難することができない場合は、無理に外出せず、家であれば2階、3階へ避難してください。

府中町防災・安全安心情報 メールサービス

防災情報や緊急情報など、町の防災行政無線の放送内容を、メールでお届けします。

登録方法

- 1 登録用メールアドレス（touroku.akifuchu@raidai.ktaiwork.jp）に空メールを送信。右のQRコードからできます。
- 2 仮登録のメールが配信されます。ユーザー登録情報で必要な情報へチェックを入れ、本登録を行います。
- 3 本登録が完了すると、登録完了のメールが配信されます。これで登録完了です。

※メール送信前に、次のドメインからのメールを受信できるよう設定してください。
@raidai.ktaiwork.jp
@town.fuchu.hiroshima.jp
配信アドレス名は
anshin-akifuchu@town.fuchu.hiroshima.jp
です。



府中町防災行政無線テレホンサービス

防災行政無線の放送内容を電話でも確認できます（24時間）

☎050-5830-3527

最新の内容が流れます。

※電話料金は利用者負担となります。

府中町総合防災マップ



町内の災害別危険箇所、避難場所など、防災情報を集約しています。

☎安心安全室 ☎286-3243
※府中町ホームページからもダウンロードできます。

防災めめ知識



家庭にあるものを活用し、小規模な浸水を防止できます！

「水のう」の作り方

- ① 2枚重ねにしたナイロン袋に半分程度水を入れる
- ② 袋の空気を逃がす
- ③ 袋の口を閉じる。家の中で作ることもできます。

水のうは、隙間なく並べると効果を発揮します。玄関先や出入口などの浸水防止ができます。

◆水のうを段ボールなどに入れて連結して使うと、水のうだけに比べて強度が強く重さが増えます。また、並べてシートで包むと、積土のうと同じ効果を発揮します。◆段ボールの代わりに、プランターやポリタンクでもできます。

もしものための「準備」を！

備蓄品・非常用持ち出し袋

災害時に備えて、食料や飲料水などの備蓄品を準備しましょう。また、避難する時に持ち出す物を最小限にまとめ、いつでも持ち出せる所に備えておきましょう。

【医薬品】 絆創膏、包帯、ガーゼ、消毒薬、常用薬等

【飲料品】 飲料水、乾パン、缶詰等

【衛生用品】 歯ブラシ、歯磨き粉、生理用品、紙おむつ、ウェットティッシュ、ティッシュペーパー等

【貴重品】 健康保険証、現金

金、通帳等

【生活用品】 懐中電灯、電池、ラジオ、筆記用具等

◆家族にに応じて、必要な物を準備しましょう。

◆手軽に食べられる、いわゆる栄養調整食品も便利です。

家の周りを点検しましょう

- ・トタンのめくれや、瓦のずれはないか
- ・雨どいの詰まりはないか
- ・塀に亀裂やひび割れはないか
- ・庭木に補強はしてあるか
- ・窓、扉は安全か
- ・がけ、よつ壁に異変はないか
- ・看板、アンテナのぐらつ

家族が合流できるように

- ・きはないか
- ・ベランダの鉢植えは割れたり、落ちたりしないか
- ・道路の側溝や雨水ますが板や植木鉢等でふさがれていないか

家族が離れている時に災害が発生した場合に備えて、家族との連絡の方法や集合場所、避難場所の確認、災害伝言ダイヤル（193）の使い方など、日頃から話し合いをしておくことが大切です。

また、住んでいる地域の危険要素、近所の危険区域と避難場所を各家庭で再確認しましょう。

日頃から近所・地域とのつながりを大切に

いざという時に頼りになるのは、近所や地域の力です。日頃から近所との付き合いを大切にして良好な人間関係を築いておきましょう。どのような人がどこに住んでいるのか知ることが、災害時に一人でも多くの命を救うことにつながります。

◆「府中町総合防災マップ」やホームページに避難場所など防災情報を掲載しています。また、町内会別ハザードマップもあります。（府中町ホームページからダウンロードできます）